令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	44	事業No.	235		
事務事業名	常備消防事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	危機管理室	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		第12次消防力（消防団）整備計画
	法令・例規等			飯田市消防委員会条例

事業目的		
	対象	市民、行路旅人を含めた市内滞在者
	意図	安全安心に寄与する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	長野県消防防災ヘリコプターは、平成29年３月に発生した不慮の事故により機能が失われましたが、民間機を導入し段階的に活動を再開しました。平成30年9月から救助活動の一部を再開し、来年度に機体購入を目指し本格運行に向けての取組が進められています。当該ヘリコプターは、林野火災対応などでは多大な威力を発揮するとともに、大きな被害が想定される南海トラフ地震をはじめとする広域多発災害における緊急消防援助隊の部隊展開に力を発揮することが期待されており航空隊との連携はこれまで以上に強化する必要があります。

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・常備消防体制維持の一環として県消防防災航空隊の運営経費の一部（消防吏員人件費）を負担します。 ・消防行政の円滑な運営を図るため、消防委員会において審議を重ねていきます。	県消防防災航空隊派遣消防吏員人件費	2,728
		消防委員報酬	47
		その他の経費	10

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	消防委員会の開催	回	1							

3年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	2,785	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,785	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	1	10	1	2,785 0	常備消防一般経費
2								
3								
4								
5								
6								
7								